



## 石巻港復興だより 第11号

(石巻港湾ひばいの通信34号)

—港湾は人の心も結んでいます—

### 第13回港湾感謝祭を開催しました!

第13回港湾感謝祭が、石巻港区大手埠頭にて10月18~19日の二日間開催されました。今年には慶長遣欧使節400年の記念の年にあたり、記念事業の一環として、海王丸が寄港しました。当日は、晴天に恵まれ、2日間で約1万5千人の来場で大盛況でした。今回の行事の一番の目玉は帆船「海王丸」の一般公開でした。



船内見学開始から大行列。



実習生による案内もありました。

その他にも飲食等の販売や、縁日コーナー、官公庁・港湾関係企業のPRコーナー等が設けられ、大勢の皆様楽しんでいただきました。



〈石巻港湾事務所ブースの様子〉

復興状況等のパネル展示の他に、展示をご覧いただくと解けるクイズを出題し、正解された皆様に、ささやかな景品をご用意しました★

大盛況で、ご用意したクイズと景品500個が午前中に無くなりました!皆様に喜んでいただけて大変光栄でした♪



# 帆船「海王丸」入港！

港湾感謝祭にあわせて、「海の貴婦人」と称される世界最大級の帆船「海王丸」が10月16日に石巻港区大手埠頭に入港しました！

寄港前には、台風19号の接近もありましたが、無事予定通りに入港しました！

海王丸の石巻港への入港は平成21年以来で、5年ぶりの再会を皆で喜びました。

海王丸は、商船に関する事を学んでいる学生の航海訓練に活用されており、今回も実習の一環として石巻を訪れました。



甲板から30m位の高さの作業。



18日にはセイドリルと呼ばれる操帆訓練が行われ、船員の一糸乱れることのない訓練の様子は圧巻でした。



夜にはライトアップがされ、日中とはまた違う、きらびやかな姿を見る事ができました。

19日には一般公開され、多くの皆様が乗船見学されました(1ページ目をご覧ください)。

翌20日には訓練生が元気に挨拶し、石巻を出港し神戸へ旅立っていきました。



ごきげんよう！

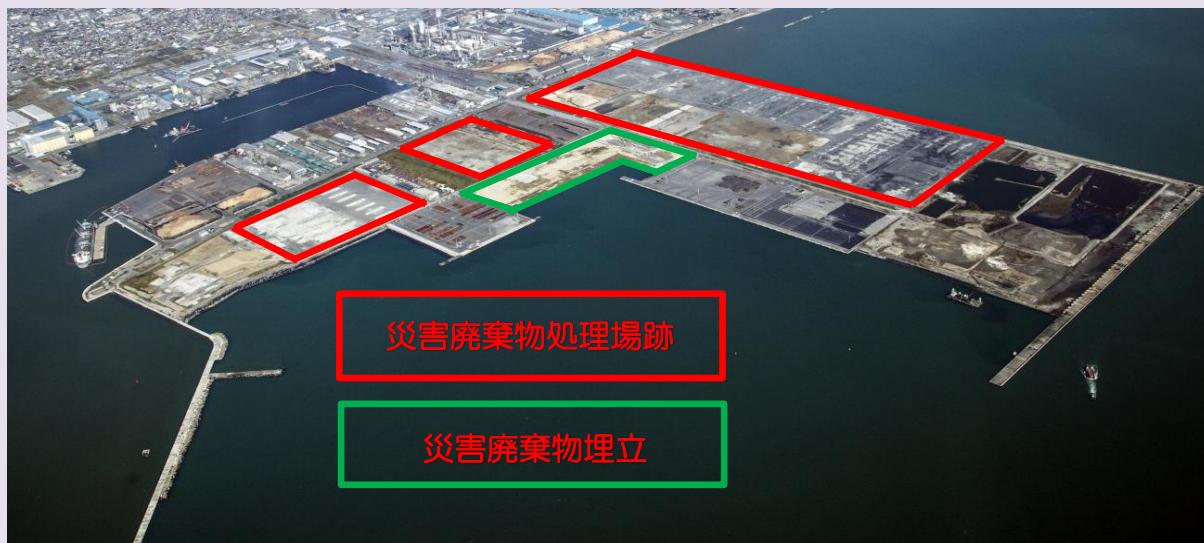
訓練生の皆様の益々のご活躍をお祈りしております！



引き続き訓練頑張ってください♪

## 災害廃棄物処理施設(石巻ブロック)が完全撤退！

### 復興に向けた新たなステージが始動！



東日本大震災により発生した災害廃棄物の処理場として活用されていた雲雀野地区の工業用地約80畝において、平成26年3月に廃棄物処理が完了し、順次、焼却施設等の撤去が行われておりましたが、9月末を持って全ての処理施設が撤去され、完全撤退しました。

通常の処理場では100年もかかるとされた、あまりにも膨大な災害廃棄物約1,400万tを僅か3ヵ年で処理を完了させるという快挙を成し遂げました。

処理業務に携わった関係者の皆様のご尽力に敬意を表すると共に市民を始めとする多くの方々のご理解とご協力に感謝致します。

現地は、更地に戻った工業用地(約80畝)と焼却灰等約90万m<sup>3</sup>を埋立して出来た荷捌地(約9畝)が新たに出来ました。

復興へ向けた新たなステージを始動させ、雲雀野地区の工業用地売却に努めて参ります。

## 今後の大型船舶の寄港予定

- 10/31(金) 「ぱしふいっくびいなす(客船)」乗客定員620名  
(総トン数 26,594 t、全長 183.4m、全幅 25.0m)  
同日ウェルカムフェスタ開催(09:45~16:20 大手埠頭)



「洋上の楽園」と呼ばれる『ぱしふいっくびいなす』が、昨年9月に引き続き寄港予定です。絢爛豪華な船内と白く美しい外観は、日常の疲れを癒やしてくれる事間違いなしでしょう★ウェルカムフェスタの催し物も沢山企画されています♪皆様是非お越しください♪



# 放射線について安全性を引き続き確認しています

石巻港では、大気中の放射線量を週2回(火曜日・金曜日)、海水中の放射線濃度を概ね2週間に1回程度測定し、港の安全性を確認しています。

## 大気中の放射線量

月	各月平均値	各月最大値
1月	0.053	0.059
2月	0.051	0.063
3月	0.055	0.064
4月	0.051	0.059
5月	0.052	0.059
6月	0.048	0.057
7月	0.049	0.061
8月	0.048	0.061
9月	0.049	0.056

(単位  $\mu$  Sv/時)

## 海水中の放射線濃度

月	放射線ヨウ素	放射性セシウム
1月	不検出	不検出
2月	不検出	不検出
3月	不検出	不検出
4月	不検出	不検出
5月	不検出	不検出
6月	不検出	不検出
7月	不検出	不検出
8月	不検出	不検出
9月	不検出	不検出

※詳細計測結果については、ホームページで随時公表しておりますので、ご参照ください。

港湾課 HP(<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kouwan/housyano.html>)

## 取扱貨物量の推移

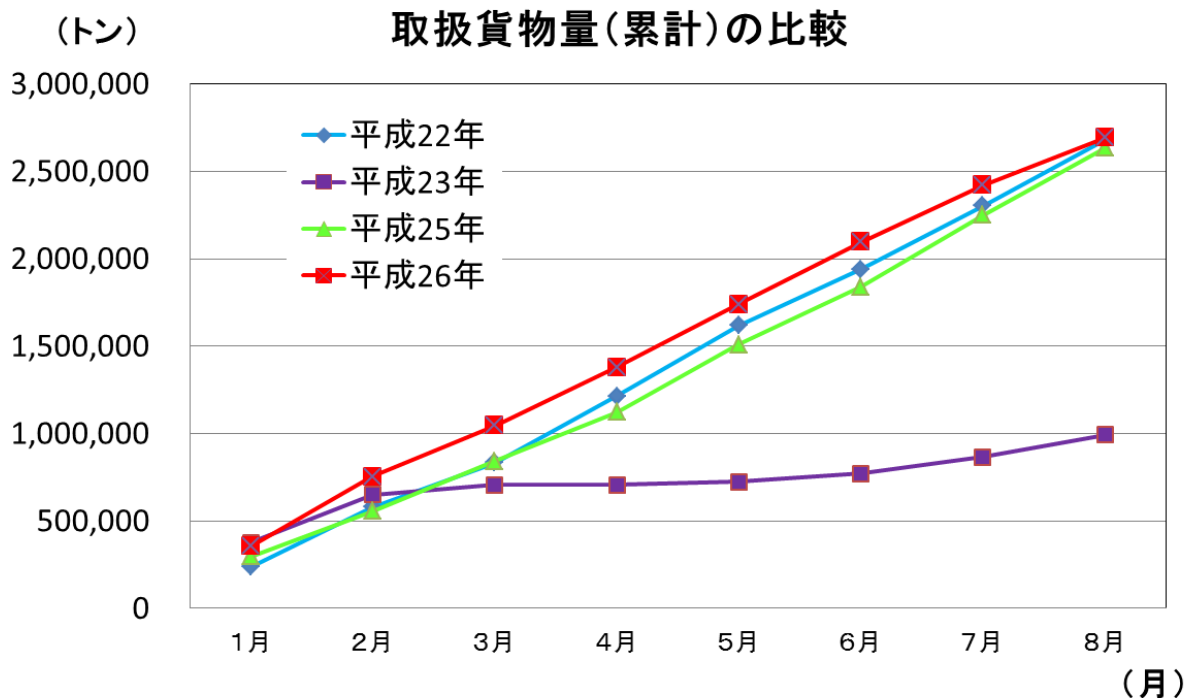
悪天候にも負けず上向きに推移しております♪



ペコリン

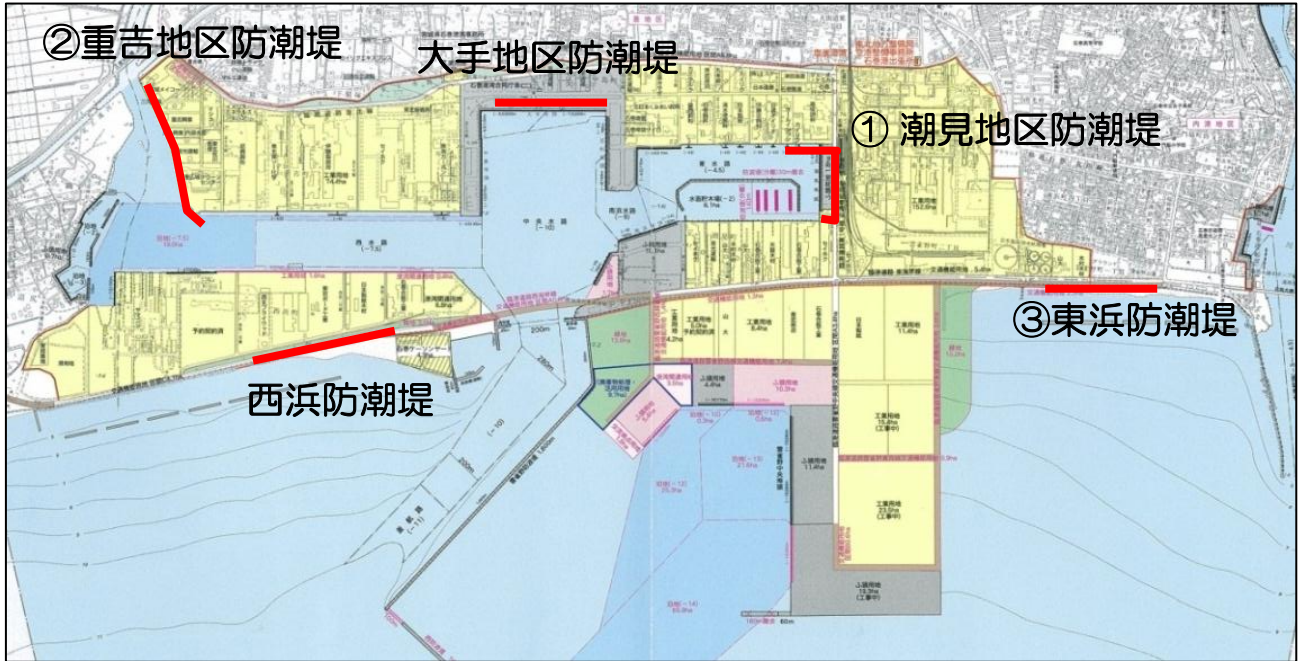
震災前（H22年）の貨物取扱量の推移と比較しても、今年は順調に増加しています。▼8月末比較▼  
H22：約268万t    H26：約269万t（100.5%）

### 取扱貨物量(累計)の比較



# 石巻港区防潮堤復旧工事

西浜防潮堤に続き石巻港区の各防潮堤工事が本格着工しております。

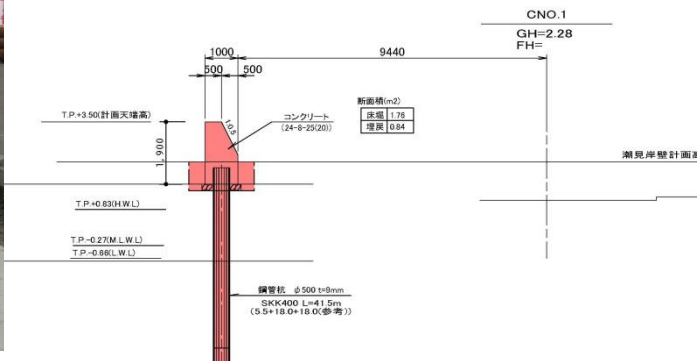


## ① 潮見地区防潮堤

潮見地区防潮堤は TP+3.5m を計画高とし、荷捌き地の背後に鋼管杭を基礎としたコンクリート壁の施工を行っております。鋼管杭の打込は完了し、現在はコンクリート壁の施工を行っております。

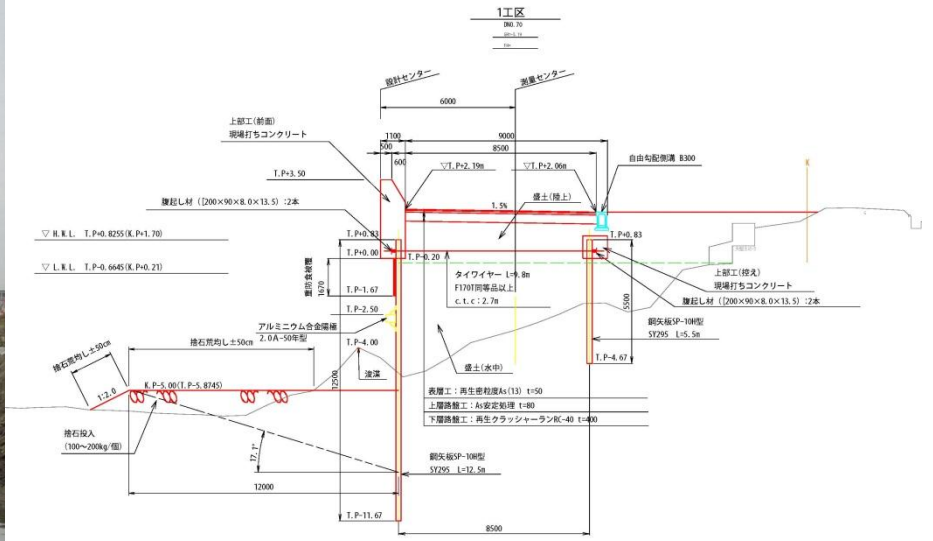


潮見地区防潮堤  
標準断面図 S=1:100



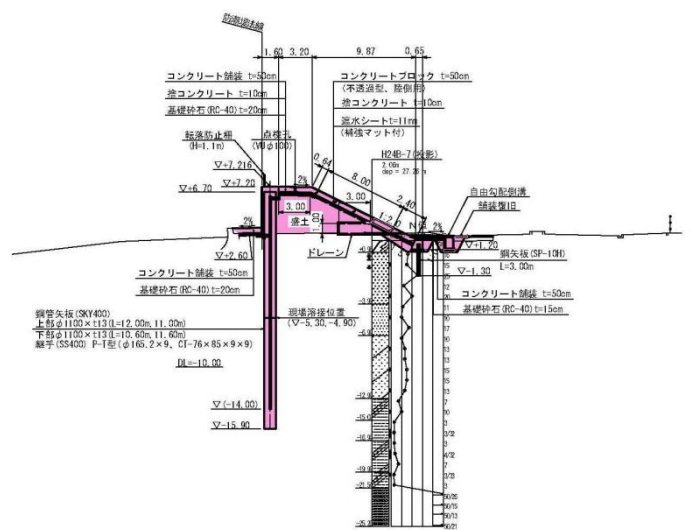
## ②重吉地区防潮堤

重吉地区防潮堤はTP+3.5mを計画高とし、鋼矢板を基礎としたコンクリート壁の施工を行っております。現在は前面矢板及び控矢板の海上打設を行っております。



## ③東浜防潮堤

東浜防潮堤はTP+7.2mを計画高とし、鋼管矢板を主体とした堤防の施工を行っております。現在は鋼管矢板の打ち込みを行っております。



# 地方港の災害復旧状況

## <女川港石浜地区>



平成 26 年 10 月 22 日 完成

## <雄勝港大浜地区>



平成 26 年 10 月 23 日 完成

---

## 自治法派遣職員が交代

---



右から中林さん、久木さん、森林さん  
(平成26年4月～9月)



新潟県から応援にきて頂いた田畑さん



左から田近さん、水島さん、高田さん  
(平成26年10月～)



離任式の様子

当事務所では新潟県、富山県からの応援を頂いております。新潟県からは1年間応援を頂いた田畑さんが9月30日をもって離任されました。富山県からは6ヶ月間応援を頂いた中林さん、久木さん、森林さんの3名が離任されました。ありがとうございました。

10月1日より富山県から新たに田近さん、水島さん、高田さんの3名が着任されました。防潮堤復旧事業が本格的に始まり大切な時期となる後半戦です。秋田県の自治法派遣職員3名とともに港湾の復旧復興に向けて邁進していきます。

---

### 編集後記

---

海王丸いかがでしたか。今回寄港した海王丸は二代目なんですね。一代目はなんと応援職員の皆さんの出身地、富山県で係留展示されているんです。機会があればぜひ見学したいものです。震災がれきの処理施設が完全撤退しました。山のような廃棄物がなくなって、復興が進んでいることが感じられます。

港湾事務所も年度の後半に向けて、もう一頑張りの時期です。

---

### 編集事務局

---

宮城県石巻港湾事務所  
〒986-0845 石巻市中島町17-2  
電話:0225-95-6271(総務班)  
同一6272(港政班)  
同一6251, 0167(工務班)  
FAX:0225-95-6273  
E-MAIL:iskown@pref.miyagi.jp